

## 「助け合い、支え合う」

小 五

わたしには、たくさんのおじいちゃん、おばあちゃんがいます。父と母の両親である血のつながっている祖父母、そして、ご近所でお世話になっているおじいちゃん、おばあちゃんです。ご近所のおじいちゃん、おばあちゃんたちは会うといつも、

「今日もバスケット。がんばってね。」などとやさしく声をかけてくれるので、わたしはうれしくて安心した気持ちになります。

わたしが生まれる前から家族でお世話になっっている、文ぼう具屋さんのおじいちゃん、おばあちゃん。わたしが家に

かぎを置いたまま学校に行ってしまった家に入れなかったとき、母が仕事から帰ってくるまで、お店のおくにいさせてもらったこともありました。おばあちゃんに、

「心配しないでだいじょうぶだよ。」と言われたときは、安心してなみだが出そうになりました。お二人は七十代ですが、お店を定休日以外毎日開けて、学校や会社へ配達もしています。お休みの日は、おじいちゃんやしゆ味の庭仕事を楽しんで、毎年きれいなふじの花をさかせて街なみをはなやかにしてくれます。夏には、おじいちゃんが育てたゴーヤをたくさんとどけてくれます。詩のろう読を習っているおばあちゃんは、わたしが通う小学校の読み聞かせのボランティアを去年から始めて、おば

ちゃんが選んだ絵本を、わたしたち児童に読んでくれます。

元気だったおばちゃんは、去年ひざの病気にかかってしまい、入院するこ  
とになりました。息子さん、むすめさ  
んはそれぞれ遠くに住んでいるので、  
すぐにはかけつけられません。おば  
ちゃんは自分のことよりも、家に一人  
になるおじちゃんの食事や、お買い物  
のことを心配していました。母は野菜  
やお肉をとどけたり、お店をのぞいた  
りして足を運んでいました。わたしの  
祖母は、おとし祖父がなくなっ  
てから、マンションで一人くら  
らしていています。わたしの家から車  
で一時間以上かかるところに住んで  
いるので、体調をくずしたときなど、  
母はとても心配して  
います。そんなとき近くに住む祖母の

友達が助けてくれて、母はそれがとても  
ありがたく安心した気持ちになるか  
ら、自分も同じように、

「おじちゃんとおばちゃん、息子さん、  
むすめさんに安心してもらいたい。」  
と言っていました。家族でなくても、  
側にいる人たちで、助け合い支え合う  
ことが、みんなの安心につながるのだ  
と思いました。

日本は今、「超高れい化社会」とよば  
れ、六十五才以上のわり合が、二〇二  
三年度は二九、一パーセント、今年度  
は三〇パーセントを超えると予想され  
ているそうです。百人中約三十人が、  
高れい者ということになります。もし  
みなさんの周りに高れい者の方がそれ  
ほどいなかったとしても、見えないと  
ころではたくさんのおじいちゃん、お

ばあちゃん、日本にいらしているのです。

わたしのひいおばあちゃんは九十七才まで生きて、今年の二月にし設でなくなりました。明るくておもしろいひいおばあちゃん、みんなを笑わせるのが好きでした。お友達やし設のみなさんに手作りのかみかざりやブローチをプレゼントして、みんなを喜ばせることも大好きでした。でも、だんだんとできないことや、分からなくなってしまうことが増えてきました。朝は必ず着がえていたのに、一日中パジャマのままだったり、父のことを母の息子だとかんちがいしたりするようになりました。ひいおばあちゃんに最後に会えたときは、もうベッドから起き上がれず、声も小さくなっていたけれど、

「こうやってみんなが会いに来てくれて、こんなに幸せなことはないよ。」

と目をつぶりながらゆっくりと話してくれました。ひいおばあちゃんが幸せだと言ってくれたことを、わたしはずっと忘れないと思います。わたしもわたしの両親も、みんなつかは高れい者になります、それぞれに経験してきたことも性格も、好きなこともちがいます。文ぼう具屋さんのおじちゃんの好きなことは庭仕事、おばあちゃんはお読、ひいおばあちゃんには手仕事、わたしはバスケットのよう。だから「高れい者」とひとくくりにするのではなく、一人一人と向き合い接する気持ちが大切なのだと考えます。そして年をとり病気になつたりできないことが増えたりしても、助け

合い支え合うことで、その人らしく幸せな時間を過ごせるのではないかとわたしは思います。

わたしは周りにいてくれるおじいちゃん、おばあちゃんから、今までやさしい気持ちと安心をたくさんいただいできました。これからはわたしから同じように返したいです。初めの一歩は自分から声をかけること。まず、おとなりに住む毎月回らん板をとどけてくれるおばあちゃんに、来月はお礼だけでなく、

「お元気ですか。何か困っていることはないですか。」

と聞いてみようと思います。